



令和3年12月発行
玉名人権擁護委員協議会
TEL:0968-72-2347



ロービジョンフットサル体験型人権教室 荒尾市立平井小学校

委員研修会開催 (7月27日)

児童虐待の現状と相談対応について



園 辰也主任主事



コロナ禍の中、家庭内暴力・児童虐待等が毎年増加していることから熊本県中央児童相談所主任主事の園辰也氏を講師に迎えて「子どもの人権に関する指導・助言について」という演題で講演をしていただきました。

令和元年度における児童虐待相談件数は、全国では193,780件と過去最多となっており、熊本県でも令和元年度は2,000件を超えて今も増加し続けています。コロナ感染拡大によるホームステイが多くなったことも要因となっており、相談件数を種類別に見ると心理的虐待が約半数を占めているそうです。虐待を受けたと思われる児童を発見した場合は速やかに関係機関に通告する義務があり、たとえ誤りであったとしても責任は問われません。

子どものSOSに早く気づいて手を差し伸べる必要性を強く感じました。

その後、『ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い』のDVDを視聴しました。長い間語られてこなかった家族の苦しみや、元患者の方たちが隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた体験などが語られています。隔離政策がなくなった今も苦しみは続いているのです。ハンセン病についての正しい知識や歴史を知る必要があります。そして近年の動向などハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現に向けて私たち人権擁護委員は主体的に活動していく必要があります。今、共に生きていく社会の実現は私たち一人一人の行動にかかっています。



熊本県中央児童相談所

096-381-4451

男女共同参画委員会

ひまわりテレビにて啓発

9月17日ひまわりテレビの「こんにちは人権擁護委員です」の撮影がありました。テーマは、「東京オリパラにおける『アスリートの活躍』からみる男女共同参画と人権」です。陶山委員長とひまわりテレビの古場さんの対話形式で行われました。前回（1964年）の東京大会の女性選手の割合は、全選手の13%だったのに対して今回の東京オリパラ大会では、49%でした。女性の躍進について数字の上からもはっきりと見ることができ、今後他の分野にも広がっていくものと期待されます。

10月17日には、「デートDVについて」の撮影がありました。デートDVの被害者は、女性だけでなく、男性もいることは、あまり知られていません。



性別にとらわれない社会へ

以前は、「当たり前」だと思っていたことが、時代とともに変わってきているものもあります。

学校では

【名簿】男女別→男女混合名簿へ

【ランドセルの色】男子は黒、女子は赤→好みの色へ

【技術・家庭科】男女別→合同授業へ

【PTA】父兄会→父母会→保護者会へ

職場や社会では

【お茶くみ】若い女性職員→各自へ

【洗剤や家電のCM】女性→性別にとらわれない

【呼び方】看護婦→看護師 保母→保育士

女医→医師

多くの人の努力があり、性別に関係なく自由に自分らしく選択できる社会に一步ずつ近づいてきています。これからも、その歩みを進めていきましょう。

みんなの人権110番

0570-003-110

高齢者・障がい者人権委員会

ロービジョンフットサル 体験型人権教室



荒尾市立平井小学校



弱視の方のスポーツ「ロービジョンフットサル」を体験し、思いやりの心や人権の大切さについて考えてもらおうと企画しました。7月7日に荒尾市立平井小学校で、4年生30人がゴーグル（カバー等で覆って見えにくくしたもの）を付けフットサルを体験しました。児童達は「見えにくい、シュートがうまくいきません」と言いながらもボールを追いかけ楽しくロービジョンの体験をしました。

参加した子ども達からは「目が不自由でもあきらめずにスポーツが出来ることが分かった」「障がいがある人もスポーツを楽しんで頑張っていることがわかった」「パラリンピックでの競技を見るのが楽しみです」などの感想が寄せられました。共生社会の実現に向け、障がいについて子ども達の理解がこれからも深まっていくことを願っています。

子ども人権委員会

人権教室

「とべないホタル」の読み聞かせ



南関町立南関第四小学校

コロナ禍の中では、人権教室の実施が難しいこともあり、昨年朝の読み聞かせによるミニ人権教室に取り組んでいます。

「とべないホタル」には、羽化のときに羽が広がらなかったホタルとそれを気にかける仲間たちとの温かい交流が描かれています。読み聞かせの後「こんな支え合いのある素敵なクラスを作ってくださいね」というメッセージを伝えました。朝の読み聞かせによるミニ人権教室は鍋小、菊水小、南関二小南関中でも行われています。

スマホ・ケータイ安全教室人権教室

6月15日、和水町立三加和小学校で3～6年生を対象に実施しました。コロナ禍のため、福岡のNTTドコモのインストラクターと各教室・人権擁護委員をつなぎリモートによる学習でした。スマホはとても便利な道具ですが、使いすぎて生活リズムが崩れたり、使い方を間違えると、友達とのトラブルやいじめの原因になったり犯罪に巻き込まれる危険性もあります。このことを動画を交えて分かりやすく学ぶことができました。最後に私たち人権擁護委員手作りのクリップボードを使って、困ったときの相談方法（SOSミニレター、電話、Eメール）を紹介しました。県内で初の実施でしたがオンラインでもスムーズにスマホ教室が行えることを確信できました。



和水町立三加和小学校



リモートで

人権の花運動

玉名市立玉水小学校では、6月7日に3名の委員が学校を訪れて「人権の花」伝達式を行いました。新型コロナウイルスの感染予防対策として、会場には代表の児童のみが集まり、他の児童は教室でリモートによる参加となりました。

運動の趣旨説明の後、看板や花の種を手渡しました。児童は「夏休みの間も自分たちの手でしっかりお世話をします」と話してくれました。



玉名市立玉水小学校



荒尾市立府本小学校

全国中学生人権作文コンテスト

荒尾玉名地区の中学生3,388名の応募があり、熊本県大会で3名の方が優秀賞に選ばれました。

- 「いじめから学び今後にかす」
熊本県立玉名高等学校附属中学校1年 村上心春さん
- 「なくならない性別の壁」
和水町立三加和中学校3年 鍋島彩里さん
- 「自分らしく、前向きに」
熊本県立玉名高等学校附属中学校3年 田中真結さん

子どもの人権110番
0120-007-110



遺言書保管制度について



玉名法務局支局長補佐
山中克祐



法務局では、人権に関すること以外に様々な業務を行っておりますが、今回は、昨年7月10日から新たに始まった「遺言書保管制度」をご紹介します。

「遺言書保管制度」は、遺言者本人が作成した自筆証書遺言書を、法務局で保管する制度です。自筆証書遺言書は、自書さえできれば遺言者のみで作成できる、手軽で自由度の高い方式ですが、遺言者が死亡した後に遺言書が見つからなかったり、遺言書を見つけた一部の相続人により内容が改ざんされる可能性が指摘されています。しかし、「遺言書保管制度」を利用することで、これらのリスクを回避することができます。

尚、御注意いただきたいのですが、自筆遺言書の内容については、法務局で相談を受けたりアドバイスすることはできません。民法で決められた要件を守って、ご自身で作成する必要があります。また、遺言書の様式についても、余白等の細かい決まりがございます。詳しくは、法務局のホームページをご覧ください。詳しくは、法務局のホームページをご覧ください。詳しくは、法務局のホームページをご覧ください。詳しくは、法務局のホームページをご覧ください。

熊本地方方法務局玉名支局
玉名人権擁護委員協議会
(月曜日～金曜日)
0968-72-2347



女性の人権ホットライン
0570-070-810



これってよく見ると…

嫁

よめ 女に家

婦

フ 女と帚(ほうき)

姑

しゅうとめ 女が古い

妬

ト ねたむ 女に石

妨

ボウ さまたげる 女に方

普段、何気なく使っている漢字ですが、「女へん」の漢字をよく見ると、これは？と思うものがあります。女性が置かれていた背景や状況を感じさせる漢字もありますね。今は、社会が少しずつ変化して、漢字として見るときに「おや」と思ったりします。

男女共同参画社会基本法ができて22年あまり、まだまだのところがありますが、私達の意識も少しずつ変わってきているように思います。

委員の動き(敬称略)

- 退任:お世話になりました。
令和3年9月30日付 吉村孝行(玉名市)
- 新任:よろしくお願ひします。
令和3年10月1日付 村上一則(玉名市)



ひまわりテレビ放送中
「こんにちは人権擁護委員です」

毎月第4月曜日の週の水・木・金曜日
「とれたてたまな」内で放送中



今後の活動予定

- 12月 1日 特設相談所開設(長洲町のみ3日)
- 12月 6日 横島小学校 人権の花運動終了式
- 12月14日 八嘉小学校 人権教室
- 12月12日 長洲町図書館まつりにて啓発
- 12月21日 玉名市民生委員・児童委員協議会で啓発
- 1月19日 玉名市高齢者教室で啓発
- 1月24日・2月24日 菊水小学校読み聞かせ人権教室
- 2月25日 緑ヶ丘小スマホケータイ安全教室人権教室